

令和5年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 (チルハピスポーツ富沢教室)

5名分配布5名分回収

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	スタッフより意見	今後の改善点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	5			・活動を行えるスペースがある。	・クールダウンをする別室を確保する。
	②	職員の配置数は適切であるか	5				・運動療育施設なのでリハの専門職配置が望ましい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		・入り口付近に手すりを付ける。 ・全てのサイズの車いすが入りきらない。	・生活導線を確保する。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2		・職員によってばらつきがある。	・振り返り、todoリスト活用。
	⑤	保護者等向け評価表を活用することによりアンケート調査票を実施して保護者などの意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・年1で事業所評価表を配布し、アンケート集計を行っている。	・事業所への要望等を職員間で確認し、改善に繋げていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		・公開している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、結果評価を業務改善につなげているか	3	1	1		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・会社を通して各研修の実施、外部研修への参加を実施している。	・全職員が参加できなくても必ず伝達研修を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・児発管が実施している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	4	1			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・活動内容を担当職員が月毎に考案している。	・月1の職員会議にて必ず話し合い、確認している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5			・長期休み、祝日時等イベント実施している。	・児童、保護者からの要望を聞き活動に取り入れる。
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			・長期休み、祝日等イベントを実施している。	・児童、保護者からの要望を聞き活動に取り入れる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		・児発管が実施している。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・朝礼や昼礼で情報共有を図っている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3		・送迎戻りが退勤時間に近いため行えていない。翌日の朝礼や昼礼で振り返りを共有している。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・リタリコ上に活動様子や支援に関する記録を行っている。	・支援の状況を把握できない職員がいるため日々の記録に修正は入ることが多いため、都度指導している。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・年2回実施している。		

	⑭	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5			・実施している。	
関係機関や保護者との連携	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			・管理者、児発管が参画している。	
	⑯	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			・送迎の際の引き渡しのみしか学校の職員と話す機会が無いが行っている。	・本児の保護者を通して担任の先生と連絡ツールが無い。送迎時以外でも管理者は関係性作りを行っている。
	⑰	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等の連携体制を整えているか	4		1	・該当児無	・該当児無
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			・送迎時、保護者を通して情報共有を図っている。	
	⑳	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			・卒業該当児無	・卒業該当児無
	㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5				
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	・送迎以外では交流や活動の機会は無し。	
	㉓	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	2	・自事業所としては無し。	・機会があれば積極的に参加していきたい。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・送迎時に利用児の様子を伝える。 ・年2回の面談実施。	・送迎時に利用児の様子を伝える。 ・年2回の面談実施。
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	1	・該当保護者無	・該当保護者無
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	5			・契約時に管理者が実施。	
	㉑	保護者からも子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		・家族連携加算対応児もいるため実施している。	・家族連携加算対応児もいるため実施している。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	2	・実施していない。	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・管理者からの連絡一本化対応で実施している。	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・SNS等で活動の様子やイベントの発信を行っている。	
	㉕	個人情報に十分注意しているか	5			・外部に持ち出さない。 ・SNS投稿時は顔出し可な児童を確認し対応している。	
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	5			・場合によっては言語以外での対応（手話等）を実施している。	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4	・実施していない。	・外部との交流イベントを企画していく。
	㉘	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		・マニュアル作成、職員間で共有している。 ・災害時の対応のプリントを契約時に管理者から説明、配布している。	

非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	5			・年4回の避難訓練実施。	・年4回の避難訓練実施。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・会社を通して各研修の実施、外部研修への参加を実施している。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束や行動制限を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			・児発管が記載し、契約時に説明し、保護者から了承している。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、意志の指示書に基づく対応がされているか	4	1		・アレルギー対応児は自宅から、おやつを持参し対応している。	・アレルギー対応児は自宅から、おやつを持参し対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・月1の職員会議にて振り返り、情報共有を図っている。	・月1の職員会議にて振り返り、情報共有を図っている。 ・不適切かな？シートの活用。